

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成30年6月20日

都道府県知事
(市長) 殿



提出者

住所 大分県豊後高田市森1235-1

氏名 藤本信一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	藤本牧場		
事業場の所在地	豊後高田市森		
事業の種類	01 農業		
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	動物の死因	目標値	項目	目標値
排出量	3200t	2-5t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2400t	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	800t	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄				

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

排出量
① 2.57

自ら中間処理
した量
④

自ら中間処理した後
再生利用した量
③

項目
①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用率
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量

自ら中間処理した後
の残さ量
⑥

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑨

実績値
2.57

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑩

2.57

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑪

2.57

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑫

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑬

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑭

(第2面)